

報告 市政

発行:長島有里事務所
〒249-0005
逗子市桜山9-3-41
046-801-5318 (電話兼FAX)
E-mailはこちら
yuri_nagashima@yahoo.co.jp



長島 有里

(ながしま ゆり)

32歳

逗子市議会議員 2期目
鎌倉高校卒
立教大学法学部卒
2児の母
趣味 ダンス 料理

空白の28分間。 防災無線はなぜ 放送されなかったのか

相模湾沿岸13市町ワースト1

3月11日、日本を未曾有の大災害が襲いました。福島県の一部海岸地区では津波情報が伝えられなかったため、ロコミで情報を知り逃げた人と、逃げ遅れた人との間で命運が分かれたたくさんの方が亡くなりました。現在津波ハザードマップの見直しがされるなど災害対策に改めて逗子市も力を入れています。何よりも震災直後の住民の生命線である防災無線がきちんと活用されていない現状を6月定例会で質しました。

市町名	分後
茅ヶ崎市	0
鎌倉市	3
小田原市	3
三浦市	3
真鶴町	4
葉山町	7
平塚市	8
大磯町	9
藤沢市	12
二宮町	12
湯河原町	12
横須賀市	13
逗子市	28

震災当日、葉山町の方から「葉山は防災無線が鳴っているのに逗子はどうなっているんだ!」とお叱りを受けました。

確かに、停電でテレビも電話もつながらない中、防災無線がなかなか流れず不安に思った市民の方も多かったのではないのでしょうか。

そこで今回津波の危険がある相模湾沿岸の13市町を調査してみると、逗子市が一番遅く防災無線が流れていたことが判明しました。

通常、防災無線はJアラートという緊急情報受信システムを使い、大地震や津波の警報が入ると自動で同時に防災無線が流れる仕組みになっています。

ではなぜ逗子ではこのように遅かったのでしょうか?

※平均は約8分。

市民を犠牲にしないために。

逗子市では、15時14分にJアラートが大津波警報を受信し、それにより防災無線が起動。それが第一報でした。ところがこの津波情報の前にJアラートでは震度5強の震度速報を受信しています。逗子市のJアラートの自動起動設定が高すぎたために起動しなかったのです。また、他の市町では自動に放送が流れなくても防災無線マニュアルがあり、それに基づいて職員が判断し放送を入れていました。逗子市ではマニュアルはあったものの詳細に規定されていませんでした。Jアラートやマニュアルがなくても首長の指示で防災無線が流された自治体もありました。逗子市では市長による指示はなかったということでした。

つまり原因は・・・

- ①Jアラートの設定が高すぎたこと。
- ②詳細なマニュアルが用意されていなかったこと。
- ③首長による指示が出されなかった。

以上の3つの理由が重なったため、最も遅い対応になったのです。地震による停電で防災無線の電源がつかなかった等という理由であれば、天災という事故ともいえますが、今回の原因は明らかに人為的な不作為といえます。

この逗子市では、今回の震災では幸いにも大きな被害はなかったものの、今後いつ東海大地震などの災害に見舞われるかわかりません。しかも、今回のように停電でテレビの地震、津波情報が入らない場合は防災無線情報は市民の生命線となります。

震災後に逗子市が行った小坪保育園の津波訓練では、園児たちが披露山公園まで全員逃げるのに約20分かかったという報告がされています。

このことから、地震や津波の情報を間髪入れずに市民に伝えることが迅速な初動体制をとる上で何よりも大切であることを市長はじめ行政は再認識していただきたいと改善に向け強く要望いたしました。

オレオレ詐欺
警報発令中!



○防災無線の内容が携帯電話にメール配信されます。

すでにご登録している方も多いかと思いますが、再度お知らせします。

zushi.bousai@req.jp

↑こちらのアドレスに空メールを送信してください。逗子市から防災、防犯に関する内容がメールで送られてきます(市外の方も登録可)。

逗子を文化の薫るおしゃれな街へ

「逗子海岸ってどこですか？」

逗子駅に立っていると一番聞かれるのがこのセリフ。逗子海岸が逗子のまちにとって一番の地域資源であるにも関わらず、逗子駅を降りたつても海を感じさせないどころか海岸までのアクセスもわからない始末。駅前の看板は16年前に作られたまま。

「地図は都市の民度をあらわす」といわれています。横浜の関内エリアでは、地面にタイルを埋め込みルートサインをつくり、観光客がそのタイルを目印に歩いていくと歴史的建造物をぐるりと回遊できる仕組みになっています。

電線類の地中下、歩道の拡幅とあわせて、逗子市でもこうした歩いて楽しめるまちづくりを積極的に推進すべきです。



【駅前の案内板】
この地図から海
の行き方を読み解く
のはかなり難解。



【田越川沿い歩道】
電柱が歩道の真ん
中に・・・欧米ではま
ず見られない光景。

第一運動公園が整備されます。

初期投資に約10億円かかる池子の第一運動公園再整備事業。その約半分が国の補助金から出されるとしてもそれでもイニシャルコストは5億円。それに加えて年間維持管理費は当初約6000万円と試算されていました。年間6000万円かかれば30年間では18億円です。将来的に市の財政を圧迫していくことは目にみえています。こうしたことから、維持管理費の削減、また他の老朽化した公共施設をスクラップすることなしに賛成することはできないとこれまで予算に反対してきました。

しかしながら、6月定例会で、市長から維持管理費については、新たに職員を増やすのではなく今いる課からスライドさせるなど、全体として約2750万円の削減案が出されました。また公民館や青少年会館を直営から指定管理にするなど、公共施設の再配置構想が示され、これにより大幅な財政の圧縮が見通されることになりました。こうしたことを受け、今回この整備に対して再度提出された予算に賛成いたしました。

当然、ランニングコストの圧縮や施設全体のスクラップがなければ、本市の財政は悪化の一途をたどることになります。そこはしっかりと今後チェックしてまいります。

市民参加でここまで進めてきた児童館やプールの再整備計画にこれまで待ったをかけることは正直苦しい思いでした。今回、平井市長にはコスト圧縮や、施設の再配置計画を紙で提出するよう個別にも要望し、一定の説明責任を果たしたものと評価し、賛成に転じ予算が成立しました。今後も、大所高所の見地から、市民全体の利益を考え判断していきます。



(第一運動公園再整備・基本計画模型図)

●皆さんからいただいたご意見ご要望を紹介いたします。

Q 津波ハザードマップの避難所ですが、この建物の高さでは今回の大震災のような10mを越える津波では危険なのは？

A 現在、市内の企業やマンション等に緊急避難所に指定できないか、市が交渉しています。しかしながら、防犯の問題やマンションの場合住民の合意が必要などの理由で難航していますが鋭意交渉中です。新たに避難所が決まりましたらまた広報などでお知らせいたします。また7月30日午後13時～逗子海岸と小坪海浜地区にて津波避難訓練を行います。避難経路の確認など新しく改訂された津波ハザードマップを手に行いますのでどうぞご参加ください。

Q 小学校や保育園の放射能値は大丈夫ですか？

A 5月27日、6月27日に、市内各施設で放射線量調査をした結果では健康に問題ない数値でした。(逗子市HPで公開しています) 今後も継続的かつ拡充(計測を)するよう要請しています。

Q 乳幼児をもつ保護者向けの放射能対策セミナーを開催して欲しい。

A 予算もかかることではあるが開催に向け前向きに検討するとの回答でした。



ご意見お待ちしております。
お困りのこと又はご要望などありましたら、
お気軽にご相談ください。

迷い先

Fax 046-801-5318

E-mail yuri_nagashima@yahoo.co.jp



長島有里
が必ず
拝読いた
します。

長島有里オフィシャルサイト <http://nagashimayuri.com/>

編集後記

先日、『東京原発』という映画を借りて見ました。
東京に原発を誘致しようとする都知事とそれに反対する副知事らの対立と議論をブラックユーモアたっぷりに描いた社会派サスペンスです。
二〇〇四年に公開されたこのことですが、原発依存の日本のエネルギー政策に警告を発しており、事故後の今はとくに頷けることばかり。
なぜ、ヒットしなかったのか、またテレビでまったく放送されないのはなぜか、不思議に思います。
放映されなかった大義があるとすれば、フィクションとはいえず、事実関係が少し違うというところかもしれません。
それでも、七年前にこれだけ原発問題を掘り下げ、その問題点を浮き彫りにした点で大いに見る価値のあるお勧めの作品と言えます。

